

ご不明な点は下記の担当連絡先人にお尋ねください。

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

記

演題：因果推論と機械学習を用いた個別化医療戦略

講師：京都大学大学院医学研究科 健康増進・行動学分野
井上 浩輔 教授

日時：2026年9月15日（火）16:00－18:00

場所：ZOOM によるオンライン講義

右図のQRコードから登録してください。

(ご登録いただくとzoomのミーティングIDが表示されます)

※登録締め切り 9月14日13時

参加登録 QRコード：9月15日大学
院特別講義



実施言語：日本語

内容：

医療では、疾患リスクの高い人を対象とする「ハイリスク・アプローチ」が一般的だが、リスクが高い人ほど治療効果が大きいとは限らない。そこで演者は、機械学習を用いて治療による利益が大きい集団を特定する「高ベネフィット・アプローチ」を提案した。本手法は、資源配分の効率化や健康格差の縮小に加え、精密医療・公衆衛生の発展にも貢献する可能性がある。本講演では、高ベネフィット・アプローチの基本概念を紹介するとともに、医療・公衆衛生分野における応用可能性について概説する。

担当連絡先：AI システム医科学分野 田中 和子
(tanaka.kazuko@tmd.ac.jp)